

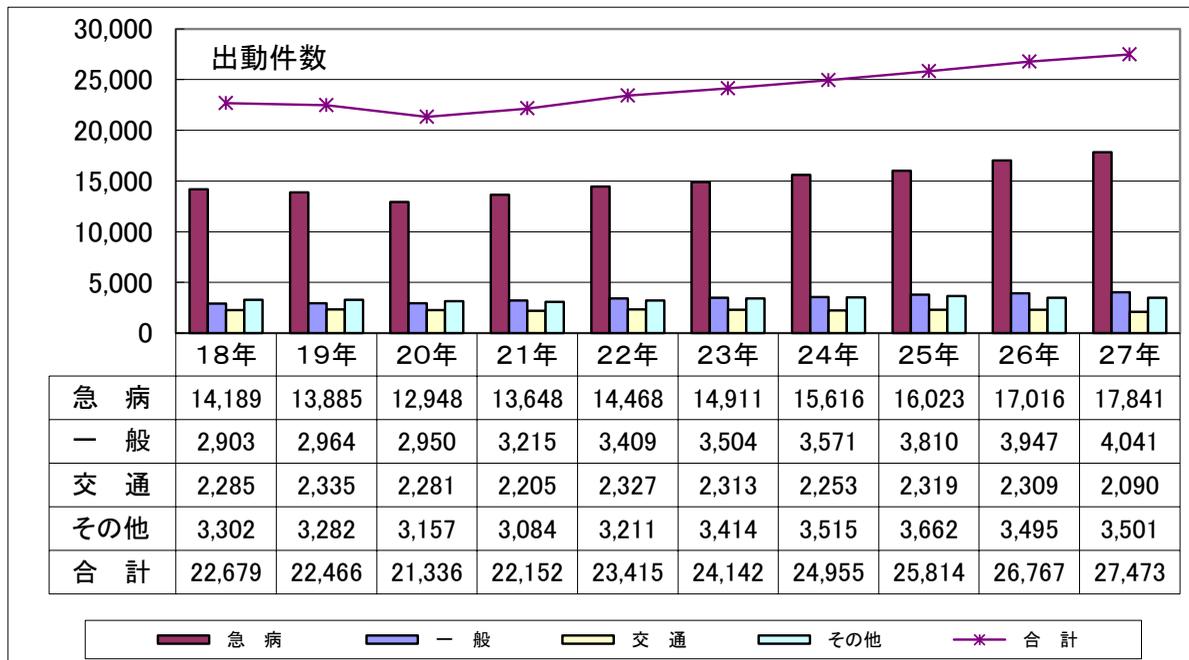
# 平成27年救急統計（概要版）

平成27年中における救急件数は27,473件で、前年比706件（2.6%）の増加となり、搬送人員は23,669人で、前年比939人（4.1%）の増加となっている。

1日平均は75件（前年73件）であり、約19分に1回の割合で救急隊が出動したことになり、出動件数・搬送人員ともに、救急業務開始以来の最多件数となった。

## 過去10年間の救急出動件数の推移

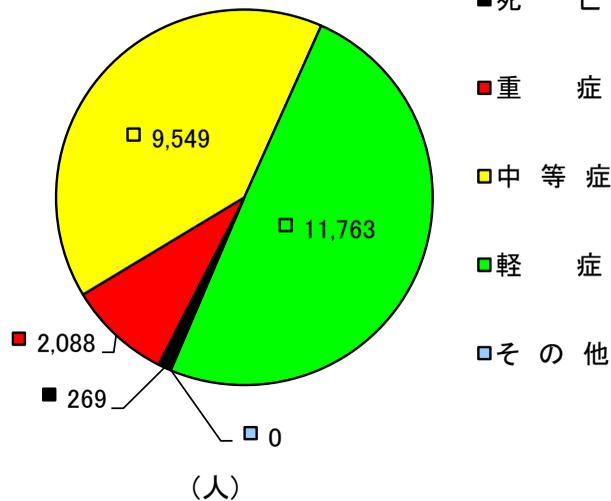
○ 過去10年間の救急出動件数をみると、平成18年以降、19年、20年で減少するも、平成21年以降再び増加し、平成27年は過去最多の出動件数となった。



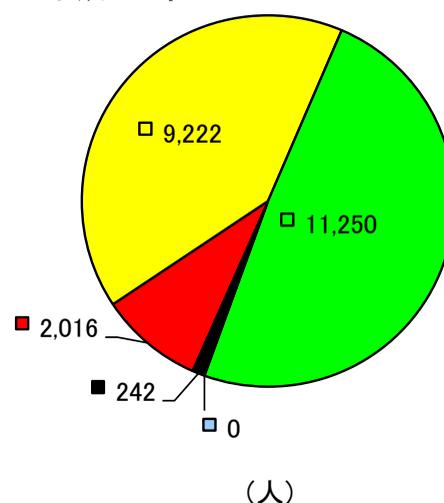
## 程度別

○ 程度別をみると、軽症11,763人（前年11,250人）で513（4.6%）の増加、中等症9,549人（前年9,222人）で327人（3.5%）の増加、重症2,088人（前年2,016人）で72人（3.6%）の増加、死亡269人（前年242人）で27人（11.2%）の増加となる。

平成27年



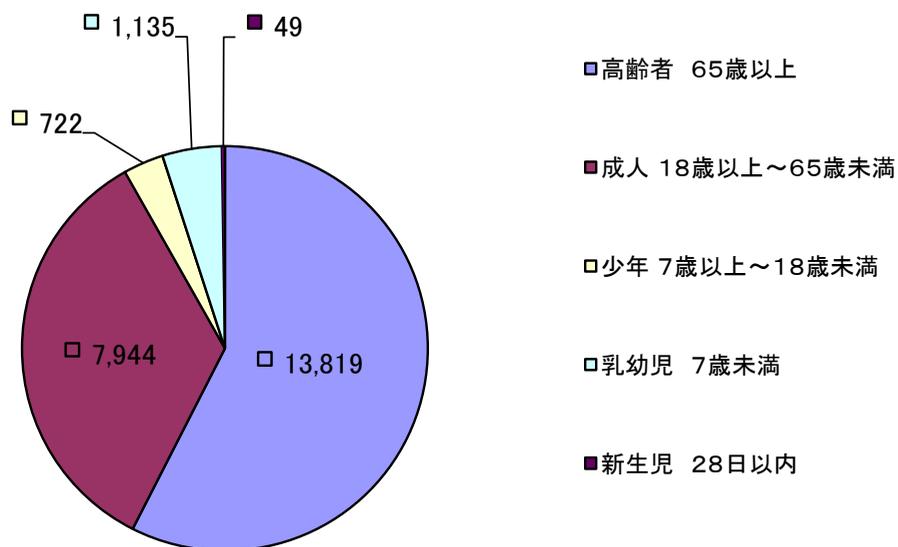
平成26年



### 年齢区分別

- 年齢区分別にみると、高齢者が13,819人で最も多く、全体の58.4%で、以下、成人、乳幼児、少年、新生児の順になっています。

#### 平成27年

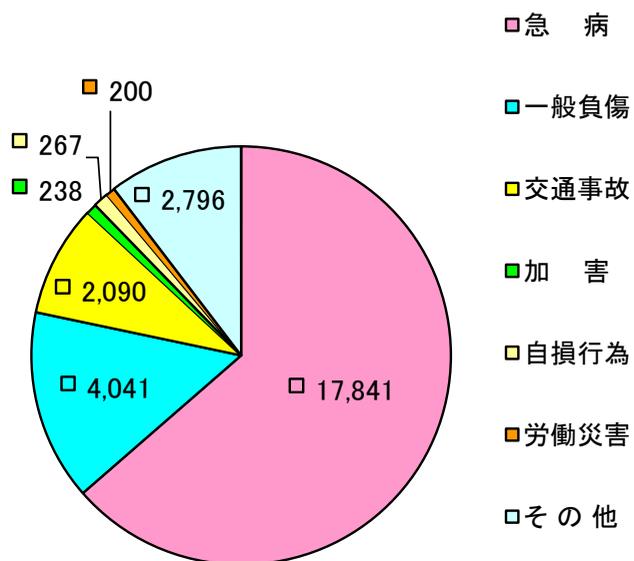


(人)

### 事故種別

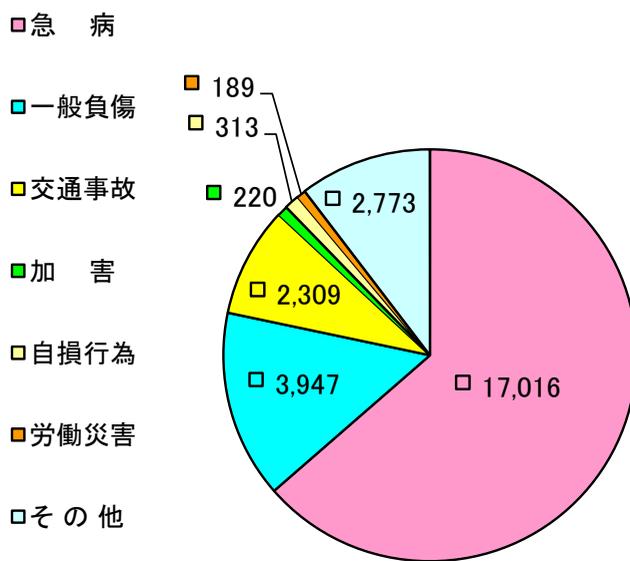
- 事故種別でみると、急病が最も多く全体の64.9%で、以下、一般負傷、交通事故の順になっています。
- 2年間の事故種別を比較すると、特に急病で増加が見られます。

#### 平成27年



(件)

#### 平成26年

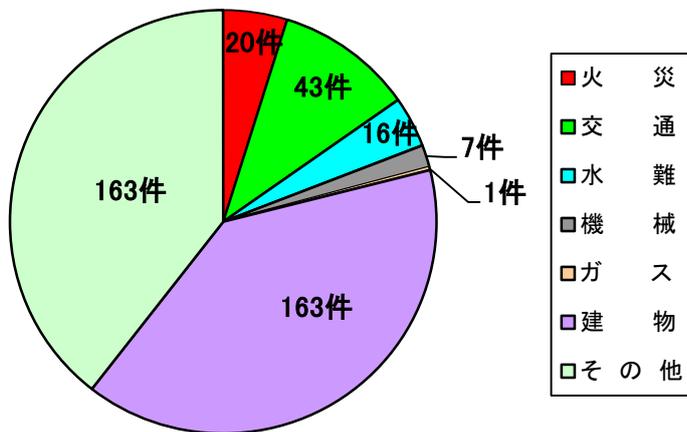


(件)

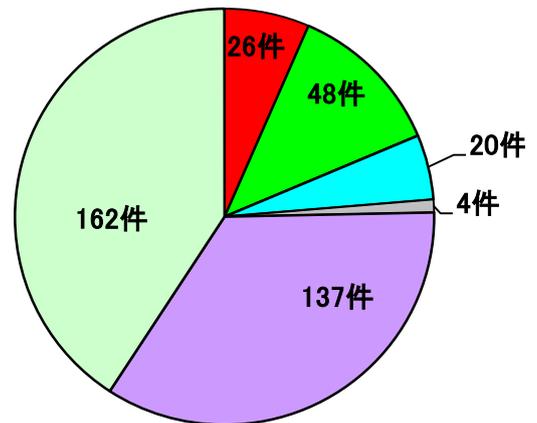
# 平成27年救助統計(概要版)

- 本市の救助体制は、高度救助隊1隊、特別救助隊1隊、署救助隊2隊、水難救助隊1隊で計5隊の救助隊を配置しています。
- 救助工作車は2台を有し、市域の南部に1台、北部に1台を配置し、あらゆる災害における救助体制の拡充、強化を図っています。
- 平成27年の出動件数は413件(前年397件)で、出動隊数は891隊(前年863隊)となっており、種別では建物等による事故及びその他事故が最も多くなっています。

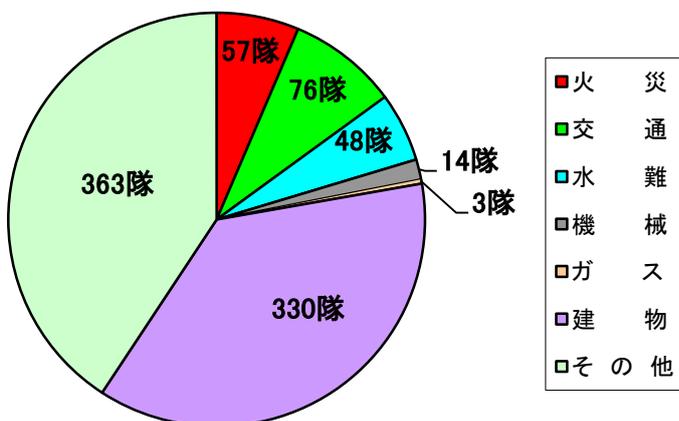
平成27年救助出動件数



平成26年救助出動件数



平成27年救助出動隊数



平成26年救助出動隊数

